

3. ゼロカーボンドライブにおける宮城県の取組について_行政へのチェック



行政チェック

▶Q01 ー自動車の脱炭素化に向けて今後のガソリン車規制やEV等の普及促進に向けた助成制度等のあり方や充電設備の整備はどのような計画になっているのか知事の所見を伺いました。

▶A01 ーEV車等や充電設備の普及へ向け電源構成に占める再生可能エネルギーの状況に加えガソリン燃料車からEV車等への転換に伴う雇用や経済への影響などを見極めながら、購入費補助等の支援のあり方を検討するとの県側の回答でした。

▶Q02 ーFCVの購入費補助では負担額の軽減が不十分であり普及が進むとは思えないがどうか、また公用車のEV車等の採用について市町村の協力を得るべきだと思うがどうか質問しました。

県側の回答
Answer

▶A02 ーFCVをはじめとした水素エネルギーの利活用推進は、脱炭素化に向けた重要施策の一つであり引き続き市町村と連携しながら水素社会の実現を目指して一層取り組んでまいりますとの回答でした。

先を読む力!

議会が始まる前日に政府は、EV車等の補助金の倍増を発表しました。社会が進むべき先を見据えて提言して参ります。



▶▶▶
本会議一般質問は
こちらから

県政の課題に対する取り組みを紹介します。

この先の共生社会へ向けて



1 障がい者の就労継続支援

アイビスカフェ(就労継続支援A型)でケーキセットを食べてきました。モンブラン、チーズケーキ!!美味かったです。是非近くに来た時はお寄りください。このような施設を増やしていくことが、共生社会を地域に根付かせることになる実感しました。

ibis cafe 船岡



一訪問で気がついたこと一

車椅子利用の方と県立柴田高校に訪問しました。なんとメインエントランスに直接車椅子でアプローチできるスロープがなかったのです。これからも公共施設のバリアフリー化整備の要請を続けていきます。



一地域のコミュニティー一

柴田町四日市場の花弁園芸を営む方のシクラメン祭りに行ってきました。丹精込めて育てた見事なシクラメンです。これからも地域で活動している皆さんと共に一歩ずつ歩んでいきたいと思ったイベントでした。農業応援します。



みやぎ県民の声 役員



左から、副会長境議員・会長ゆさ議員・幹事長柊議員・政調会長石田議員
撮影時のみマスク脱着

2. 「みやぎ県民の声」の活動報告

「みやぎ県民の声」会派の役員人事があり、幹事長を任せていただくことになりました。政党を超えて今の社会に必要なこと、大事なこと、これから目指すべきこと、県民の皆様の声にもっと耳を傾け、県へ提案続けて参ります。

現代の社会では、ウイルス対策・気候変動・格差問題等の課題に地域を超えて解決して行かなければならない状況です。未来のこどもたちへより良い社会を築くための礎になるように頑張っ参ります。

県政のこと の課題に取り組みます!

皆さまの声を県政に届けます。皆さまの声を聞かせてください。

[報告者]

みやぎ県民の声 **ます和也**

[所属委員会]

農林水産委員会 / 議会運営委員会 /
再生可能エネルギー・脱炭素対策調査特別委員会

〒989-1224

宮城県柴田郡大河原町金ヶ瀬字川根 239-3

Tel : 0224-52-3463

Fax : 0224-52-3463

URL : <https://www.masu-kazuya.jp>

Email : info@masu-kazuya.jp



facebookへ



homepageへ